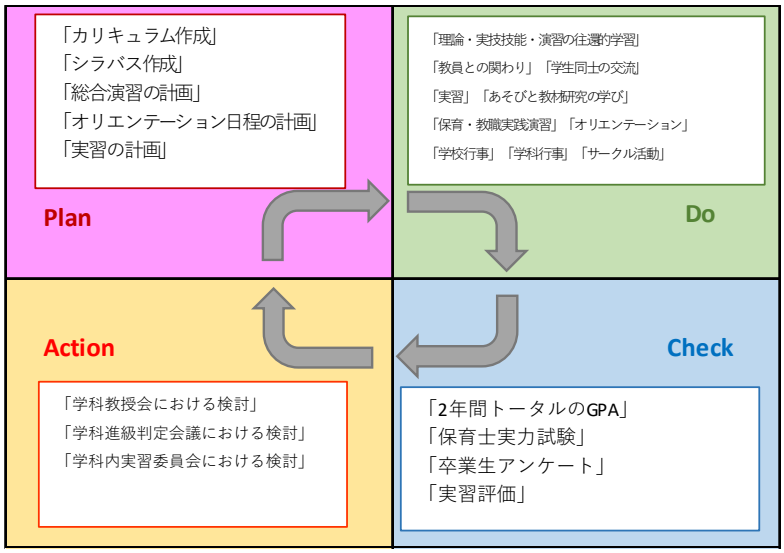
六、学修の成果に係る評価及び卒業または修了の認定にあたっての基準に関すること

■　学習の成果に係る評価

○　保育学科

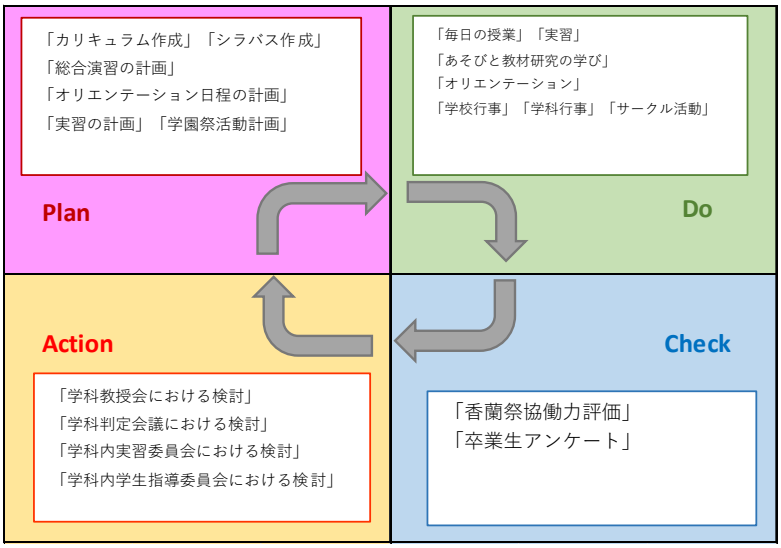
（1）　保育における「実践力」を有している
—知識・技術を活用する力—

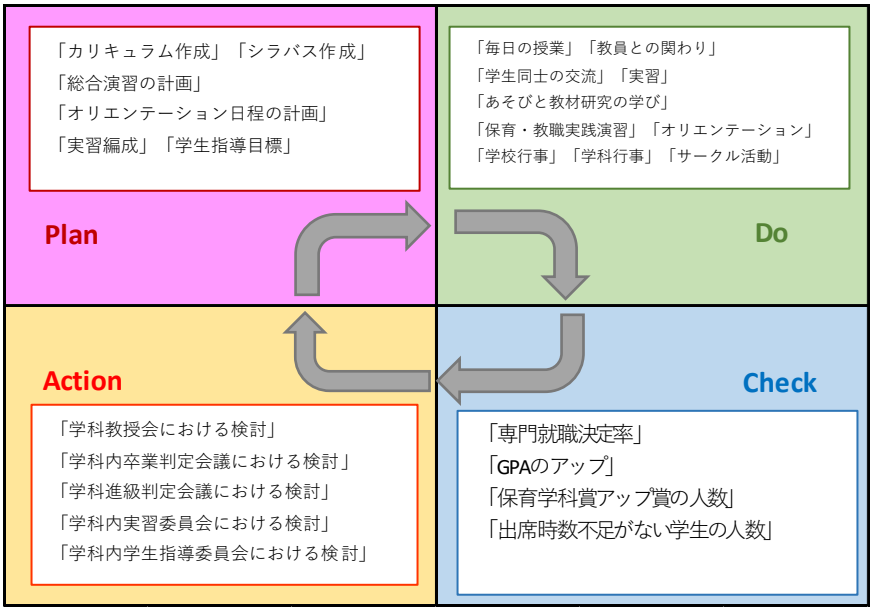
保育者として実践する上で必要な知識を習得している
保育者として実践する上で必要な技能を習得している
保育現場の様々な具体的業務を担当できる



（2）　保育における「協働力」を有している

幅広い視野を持って保育の仕事をすることができる
他の保育者と協力して保育をすることができる



（3）　保育における「たい力」を有している
—体力・耐力・対力—

幼稚園、保育所・児童福祉施設といった専門機関で職員として働くことができる
自己の成長を願う心を持っている